

第12回目を迎えたワンデーマーチ。東京や長崎からの参加者など、前回は上回る約680人が参加されました。コースは、美しい日本の歩きたくなるコース100選選定コース(18km:北かやぶきの里コース)とファミリー向けの全国遊歩100選選定コース(12km:大野ダム周辺)。親子連れや各地の歩こう会などが参加され、今回は、若い方の参加が目立ちました。府外から初参加のご夫婦は、元気に18kmを歩き、「心落ち着く綺麗な場所で、歩きが良かった。来年も参加したい」とゴールの感想を話してくださいました。



▲美山太鼓に応援されスタートする参加者

「美山・晴天の秋空の下をテクテク」

(11/3 第12回美山かやぶきの里ワンデーマーチ)

「大人、子ども満喫 ふるさと秋の1日」

(11/3 美山ふるさと祭)



▲市民参加ステージの演奏に聞き入る参加者

ワンデーマーチ会場の隣りでは美山ふるさと祭を開催。販売コーナーでは鹿肉加工料理や栃餅など美山の特産品や旬の食材がところ狭しと並び、農林産物品評会や即売会も行われました。ステージでは、市内の小・中学生が府内産木材で作成した木工作品の作品展「府内産材もくもくコンクール」における優秀作品の表彰や、市民の皆さんによる発表や漫才コンピ「千鳥」のお笑いショー、自転車スタンプラリーなど多彩なイベントが行われ、美山の秋を満喫する多くの方でにぎわいました。

みんなのひろば まちの話題を紹介します



▲ステージ上で京都八木よさこいの皆さんと一緒に踊る観客

毎年恒例のひよし水の杜フェスタがスプリングパークで開催されました。日吉の新鮮野菜や加工品などを販売する模擬店や、リサイクルマーケットなどが並び、来場者は買い物袋を両手に店を巡り歩いていました。またステージ発表では、保育園児による太鼓演奏や吉本芸人による爆笑漫才、京都八木よさこいによるダンスなどが開催され、観客が舞台上がって参加する場面もありました。

アトラクションの「ふわふわ」で遊ぶ子どもたちやシートを広げて休んだりする家族連れなどでにぎわい、会場は、終始秋の一日を楽しむ人々でいっぱいでした。



▲模擬店を巡り買い物を楽しむ来場者

「日吉ダムを眺めながら秋を満喫」

(10/23 ひよし水の杜フェスタ)